

# 学校関係者評価報告書

愛媛県立西条農業高等学校

学校番号 ( 10 )

評価実施日

令和4年2月16日(水)

委員

氏名

所属等

備考

金口 理恵

西条農業高等学校前 PTA 会長

内田賢一郎

西条市立西条南中学校教頭、学校評議員

永井 克征

西条市青少年育成センター所長、学校評議員

宇佐 幸子

株式会社ミラーズウサ代表取締役、学校評議員

浜田 誠一

西条市大町公民館館長、学校評議員

近藤 一雄

西条市大町会館館長、学校評議員

評価・提言等

提言等に対する改善方策等

今年度の最終評価について

## 1 教育方針・重点努力目標

農業教育を通して、専門的な学びを身に付けさせるだけでなく、高校生レストランやコケ玉づくり等、地域へ出向いての様々なイベントや幼稚園、小中学校との交流などを意欲的・精力的に行うなど、将来地域に貢献する人材の育成に努めており、地域において貴重な役割を果たしている。

・専門的な知識や技能の習得に努めながら、将来農業をはじめ様々な分野で活躍する人材を育成したい。また、教育方針や生徒たちの取組・活躍の様子を HP や各種メディアを利用して、生徒や保護者はもちろん、地域の方々に発信し、生徒たちの自己有用感を高めるとともに本校への理解が一層深まるよう努力を継続したい。

## 2 学習指導

家庭学習時間を確認してみると、平日1時間、考査中2時間以上の数値目標を達成できていない。学校中心の基本的な生活習慣が身に付いていない生徒が増えたように感じる。進路実現に向けた意識付けを早い段階から行ってほしい。教科指導については、基礎・基本を重視した丁寧な指導に努めるなど、分かる授業の実践に力を入れている様子が見える。

・一人一人の特性等を見極め、関わりのある全ての教職員による助言等、進路実現に向けた意識付けを早い段階から行いたい。また、多様な生徒への配慮や個別指導の充実など、一人一人を見つめたきめ細やかな教育をさらに進めていきたい。一人1台端末配付も完了したので、各授業において効果的に活用するとともにオンライン授業の更なる研究にも努めたい。

### 3 進路指導

応募前見学やインターンシップ、オープンキャンパスへの参加率が高く、就職・進学希望者全員が希望する企業や短大・専門学校等に内定していることにつながっているように思う。今後とも、ふるさとを愛する心を醸成し、社会に貢献できる人材の育成に取り組んでほしい。資格取得についても教職員の助言をいただきながら、今以上にチャレンジしてほしい。

・就職については、今後とも企業との連携を深め生徒が希望する就職先の開拓を続けたい。進学についても、生徒の進路目標に応じて、進路課外の見直しや個別指導を充実させたい。また、資格取得については意欲を持ってチャレンジできるよう各授業等をとおして助言等を行いたい。

### 4 生徒指導

問題行動の発生件数が多いように感じる。特に問題行動を起こした後の指導を適切に行ってほしい。生徒たちが相談しやすい環境をつくることも大切である。生徒たちの様子をみると、全体的に落ち着きがあり、素直な生徒が多いように思われる。

・特に学校の目が届きにくい校外での問題行動に関しては、今まで以上に家庭との連携を強化していく必要がある。問題行動の未然防止に向けて、様々な場面を活用して規範意識の向上につながるような指導に努めていきたい。良好な人間関係を構築するために、生徒会などを中心にあいさつ運動を継続し、教員からも積極的に声掛けを行っている。

### 5 農業教育

生徒一人一人の得意分野を活かし、様々なコンテストへの挑戦や地域との連携活動など、地域と一体となった教育活動が展開されている。地域の中で育つ学校として期待しています。

・生徒たちの自己有用感を高めるためにも自主的な活動を今以上に推進していきたい。